

むぎた



大木町立大溝小学校だより
令和2年5月21日発行

編集発行（文責）

校長 松延 聡

いよいよ！学校再開

国や県の決定を受けて、大木町でも予定を早めて、**5/26（火）から学校を再開**することになりました。（26日から給食開始）
当面の授業時間等は以下の通りです。

期 間	授業時間等
21(木)・22(金)・25(月)	分散登校・3時間授業
5/26(火)～29(金)	4時間授業 ※給食有
6/1(月)～	通常授業

学校再開に向けて…



分散登校で、少ない人数の教室。
先生の話をしっかり聞いていました。

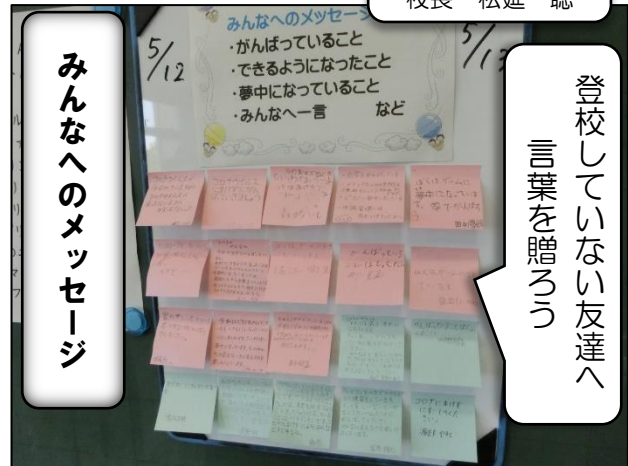
学校での学習や生活に適應するためには、**段階的に再開**していくことが重要です。

まずは、分散登校で、少しずつ学校生活に慣れさせていきます。そして、26日からの1週間程度の4時間授業から、6/1の本格実施へと進めていきます。

長い休校から通常授業への環境の変化。生活リズムを整えるなど、**心と体を対応**させていくためには、**ご家庭との連携**が必要です。くわしくは、裏面の「保健便り」をご覧ください。

学校でも配慮しながら進めていきますが、**個人的な問題や人間関係など、例年と違う学年始めの影響**がいろんなところに出ることが考えられます。**家庭と学校で一緒に**見守っていきましょう。

みんなへのメッセージ



登校していない友達へ
言葉を贈ろう

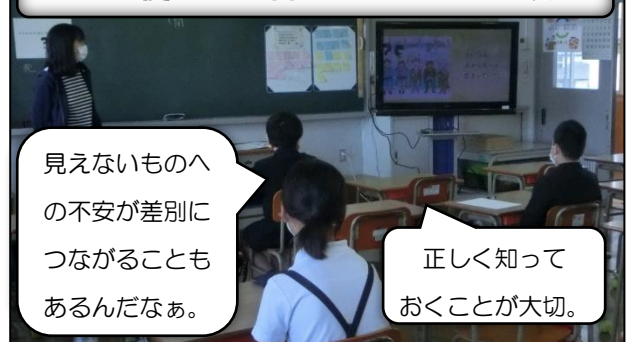
感染予防や休校のために、接触が制限される中、先生達がメッセージボードを準備しました。カードには思いを込めた言葉がぎっしりと…。

そのカードを熱心に見入る子ども達の姿。会えなくても、**心が通じ合う素敵な場面**でした。

交流が制限されても、「**人間関係をつくる**」ことはできるんですね。本年度の重点目標「**伝え合い協力し合う大溝っ子**」の取組は、もう始まっています。



動画を使った学習～コロナ恐怖の後～



見えないものへの不安が差別につながることもあるんだなあ。

正しく知っておくことが大切。

6年生がコロナウィルス感染症を題材に、**差別をなくす人権学習**を実践しました。

各教室では、その他にも、**工夫を凝らした教科学習**が進められていました。